

# 内服薬について

## 【薬】 薬を飲む際の問題

問10. 薬を飲む際に問題を感じることはありますか。

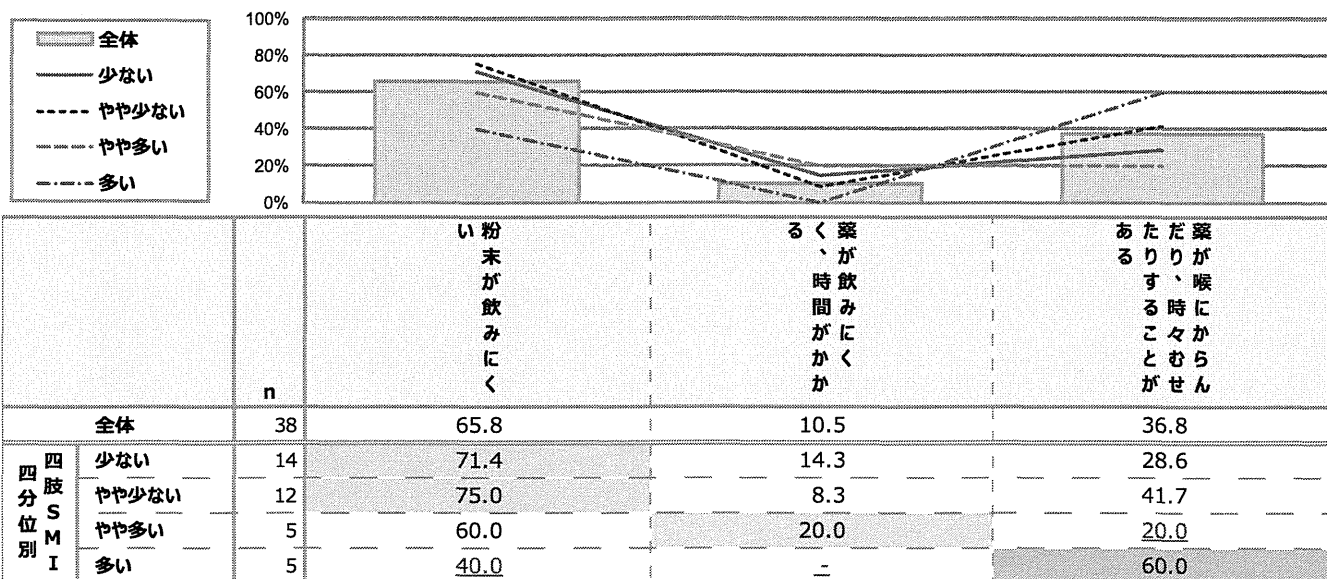
- ◆ 薬を服用するのに「問題がある」人の割合は1.9%。
- ◆ 四肢SMI四分位別でみると、値の“少ない”層ほど「問題がある」割合が高めである。

		n	問題なく服薬できる	問題がある
				(%)
全体		2,044	98.1	1.9
四肢SMI四分位別	少ない	503	97.2	2.8
	やや少ない	505	97.6	2.4
	やや多い	505	98.8	1.2
	多い	504	99.0	1.0

## 【薬】 薬を飲む際の問題

問10. 付問1. 「2. ある」に○をつけた方は、どのような問題を感じていますか。

- ◆ 薬を飲む際の問題点は、該当サンプル数が少ないため参考レベルながら、「粉末が飲みにくい」(65.8%)が多く、次いで「薬が喉に絡んだり、時々むせたりすることがある」(36.8%)とあがっている。



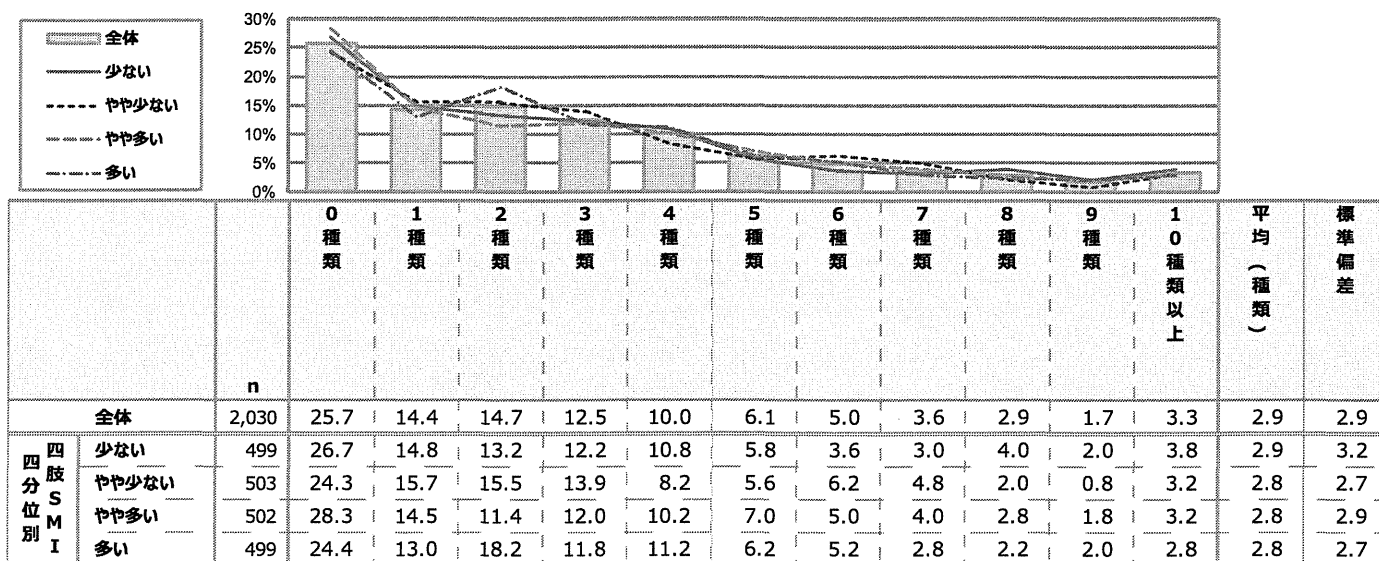
# 内服薬について

## 【薬】 内服薬の種類

問11. 「定期的に内服している薬」についてご記入ください。

(2) (1)で答えた内服薬は何種類ですか。数字を記入して下さい。

◆ 定期的に内服している薬の種類は、「なし(0種類)」が4人に1人(25.7%)、4人に3人は“1種類以上”服用している。



※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を白文字で表記

# 家族構成

## 【家族構成】 家族構成

問12. あなたの家族構成についてお聞きます。  
同居している家族の方はいらっしゃいますか。

- ◆ 同居している家族がいる受診者が9割(88.9%)、単身世帯が1割(11.1%)を占めている。
- ◆ 四肢SMI四分位別でみると、値の“少ない”層ほど(女性や、より高齢な層が多いため)単身率が高い。

		n	■ はい		□ いいえ	
			(%)			
全体		2,044	88.9		11.1	
四肢SMI四分位別	少ない	503	82.9		17.1	
	やや少ない	505	85.5		14.5	
	やや多い	505	92.5		7.5	
	多い	504	95.0		5.0	

◆すべての回答において、四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【家族構成】 同居人数

問12. 同居している家族の方はいらっしゃいますか。  
同居している人数は何人でしょうか。

- ◆ 同居家族人数は、「1人」が61.3%と過半数を占める。

		n	■ 1人	■ 2人	■ 3人	■ 4人	■ 5人以上	平均(人)	標準偏差
			(%)						
全体		1,818	61.3	21.3	7.9	4.1	5.5	1.7	1.2
四肢SMI四分位別	少ない	417	61.4	19.2	8.6	4.8	6.0	1.8	1.2
	やや少ない	432	61.1	19.2	8.3	4.2	7.2	1.8	1.3
	やや多い	467	59.5	24.4	7.5	4.1	4.5	1.7	1.2
	多い	479	63.3	21.7	7.5	3.3	3.2	1.7	1.1

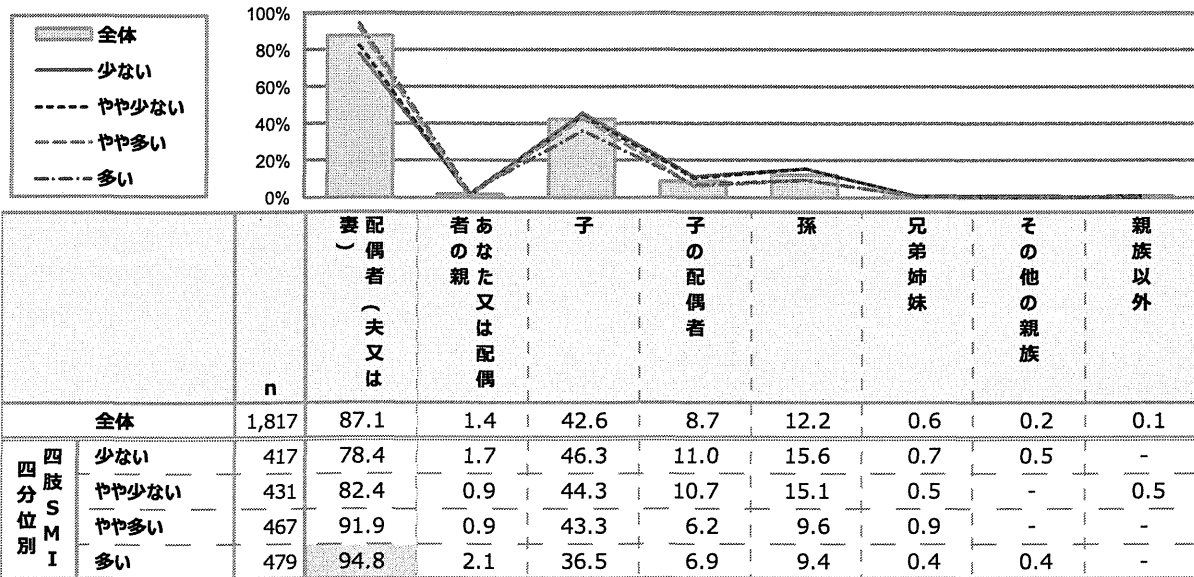
# 家族構成

## 【家族構成】 同居家族

問12. 同居している家族の方はいらっしゃいますか。

不問2. 同居している人にあてはまるものすべての番号に○をつけて下さい。

◆ 同居している家族がいる受診者のうち、「配偶者(夫又は妻)」と同居が9割弱(87.1%)、「子」と同居が4割強(42.6%)となっている。「孫」との同居率は1割強(12.2%)にとどまる。



◆「配偶者」「子」「孫」において、四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

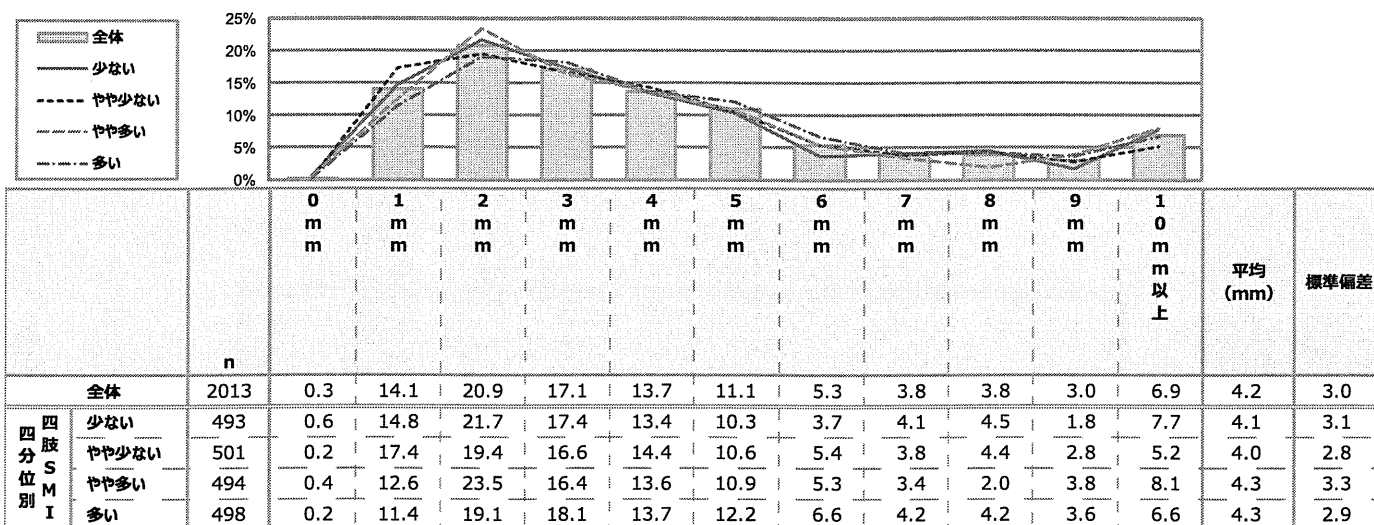
# 健診票

# 口腔検査①

## 【口腔検査①】 口腔湿潤度

ステップ3 口腔検査①(湿潤・清潔度)  
2. 口腔湿潤度

- ◆ 口腔湿潤度は、多くが「1mm」から「5mm」の範囲に分布している。最頻値は「2mm」(20.9%)、平均は「4.2mm」。
- ◆ 四肢SMI四分位別では、相関はみられなかった。

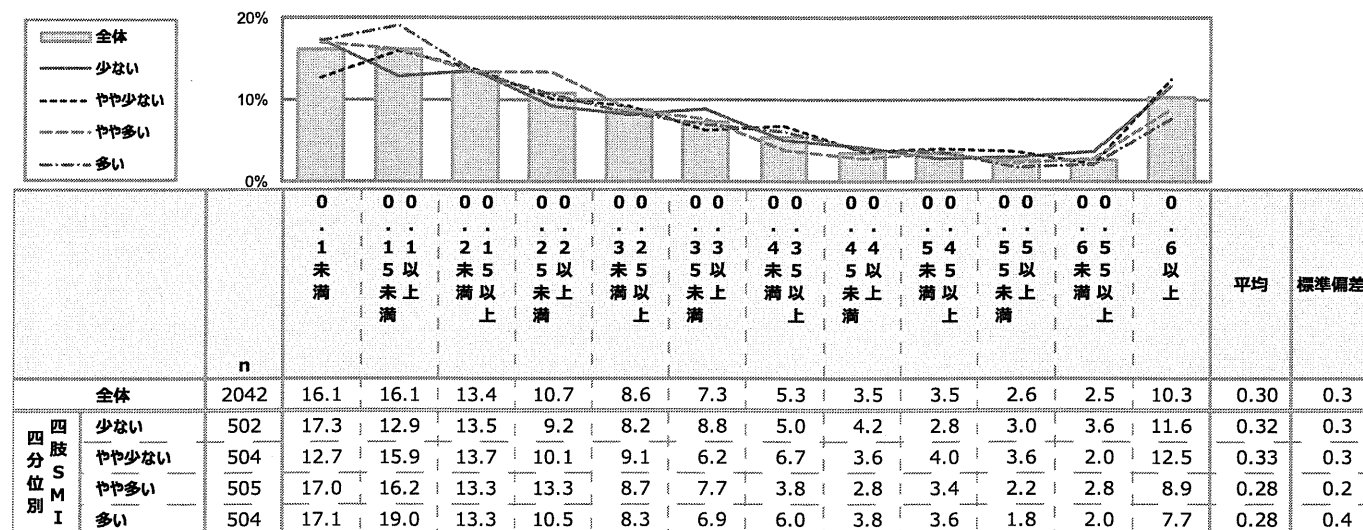


※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

## 【口腔検査①】 吸光度

ステップ3 口腔検査①(湿潤・清潔度)  
3. 吸光度 ③吸光度による測定

- ◆ 吸光度は、平均「0.30」。
- ◆ 四肢SMI四分位別でみると、「少ない」層ほど評価が低めである。



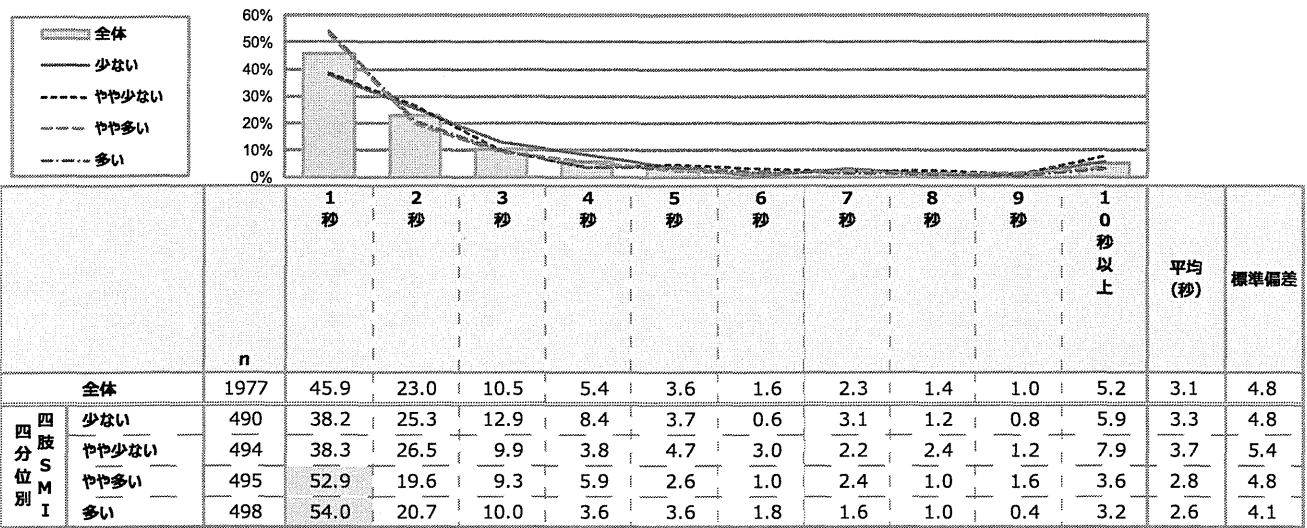
※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

# 口腔検査①

## 【口腔検査①】 RSST1回目

ステップ3 口腔検査①(湿潤・清潔度)  
4. RSST

- ◆ RSSTは「1秒」(45.9%)がほぼ半数。平均は「3.1秒」。
- ◆ 四肢SMI四分位別でみると、「少ない」「やや少ない」層で時間が長め。

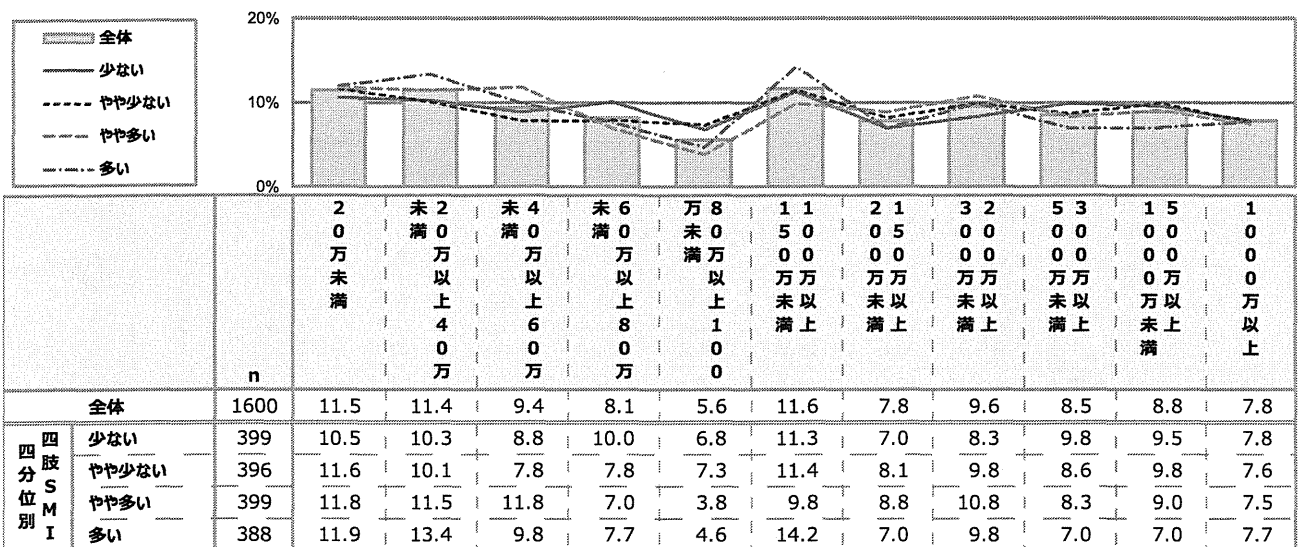


※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

## 口腔内細菌数

ステップ3 口腔内検査①  
1. 口腔内細菌数

- ◆ 口腔内細菌数は100万～150万未満が最も多い。



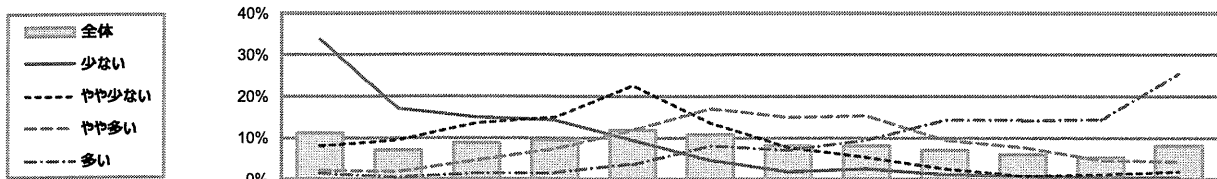
※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

# 身体測定②

## 【身体測定②】 第1-2指間厚

ステップ5 身体測定②  
1. 第1-2指間厚(利き手)

- ◆ 第1～2指間厚は平均で34.5mm。
- ◆ 四肢SMI四分位の“多い”層は指間厚が特に大きい。



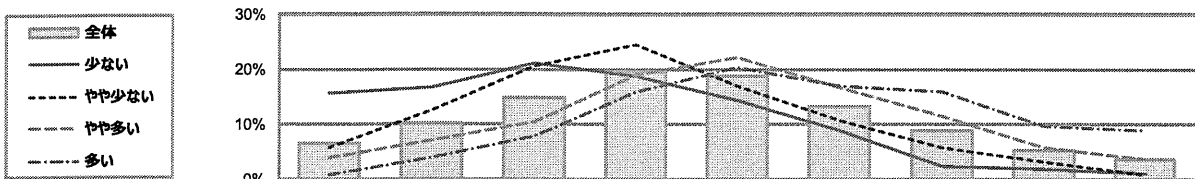
			30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	平均 (mm)	標準偏差	
		n	未 満	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上			
全体		2044	11.1	7.0	8.6	9.4	11.9	10.7	7.8	8.1	6.8	5.7	5.0	7.9	34.5	3.8
四肢 SMI 四分 位別	少ない	503	33.6	17.1	14.9	14.1	9.5	4.6	1.8	2.4	1.0	0.6	0.2	0.2	31.2	2.4
	やや少ない	505	7.9	9.3	13.5	14.9	22.6	13.5	7.5	5.1	2.4	0.8	1.0	1.6	33.1	2.7
	やや多い	505	2.0	1.6	4.6	7.3	11.9	17.0	14.9	15.4	9.5	7.5	4.4	4.0	35.4	2.8
	多い	504	1.2	0.2	1.4	1.4	3.6	7.9	6.9	9.5	14.1	14.1	14.3	25.4	38.1	3.1

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記  
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【身体測定②】 指輪っか ①人差し指

ステップ5 身体測定②  
2. 指輪っか:コーン ①人差し指

- ◆ 指輪っか 人差し指は、30cm前後が最も多く、平均値は29.8cmとなっていた。
- ◆ 四肢SMI四分位別でみると、“低い”層は指輪っかが小さく、“多い”層は指輪っかが大きくなる傾向。



			20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	平均 (cm)	標準偏差
		n	未 満	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上	未 以 満 上		
全体		2040	6.4	10.0	14.9	19.4	18.6	13.3	8.7	5.1	3.5	29.8	2.1		
四肢 SMI 四分 位別	少ない	503	15.5	16.7	21.1	18.7	14.3	8.7	2.2	1.8	1.0	28.7	2.0		
	やや少ない	504	5.6	12.5	20.6	24.4	16.9	10.7	5.6	3.0	0.8	29.3	1.8		
	やや多い	503	4.0	7.0	10.5	18.9	22.1	16.7	11.5	5.8	3.6	30.2	1.9		
	多い	504	0.8	4.0	7.9	15.9	20.2	16.9	15.9	9.7	8.7	31.0	2.0		

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記  
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。



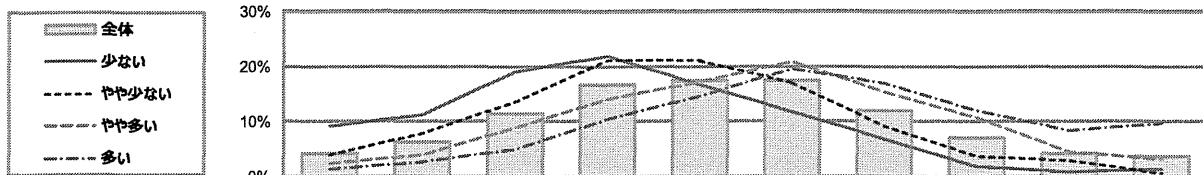
# 身体測定②

## 【身体測定②】 指輪つか ③中指

ステップ5 身体測定②

2. 指輪つか:コーン ②中指

- ◆ 指輪つか 中指は、人差し指よりも長めであり、平均は33.5cm。
- ◆ 四肢SMI四分位の“多い”層は若干ではあるが、指輪つかが大きいようである。



		n	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60	平均 (cm)	標準偏差
			30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60		
			0	10	21	32	43	54	65	76	87	8			
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			c	c	c	c	c	c	c	c	c	c			
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m			
			未	未	未	未	未	未	未	未	未	未			
			満	満	満	満	満	満	満	満	満	満			
			上	上	上	上	上	上	上	上	上	上			
			以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上			
全体		2040	4.1	6.3	11.5	16.7	17.4	17.4	12.0	7.0	4.1	3.6	33.5	2.2	
四肢SMI四分位別	少ない	502	9.2	11.2	18.9	21.9	16.7	11.6	6.8	1.8	0.8	1.2	32.3	2.0	
	やや少ない	504	3.8	7.7	13.5	21.0	21.0	16.9	9.1	3.6	2.8	0.6	33.0	1.9	
	やや多い	504	2.2	3.8	8.9	13.9	17.1	20.8	15.3	10.7	4.4	3.0	33.9	2.1	
	多い	504	1.2	2.6	5.0	10.5	14.5	19.6	16.9	11.9	8.3	9.5	34.7	2.2	

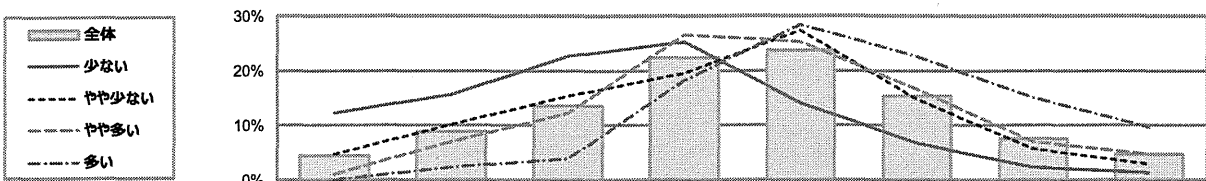
※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記  
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【身体測定②】 腹囲

ステップ5 身体測定②

3. 腹囲

- ◆ 腹囲の平均は84.8cm。
- ◆ 四肢SMI四分位の“多い”層は、腹囲も大きくなる傾向



		n	70	77	84	91	98	105	112	119	126	133	140	平均 (cm)	標準偏差
			70	77	84	91	98	105	112	119	126	133	140		
			0	50	05	50	05	50	50	満	19	上	1		
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			c	c	c	c	c	c	c	c	c	c			
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m			
			未	未	未	未	未	未	未	未	未	未			
			満	満	満	満	満	満	満	満	満	満			
			上	上	上	上	上	上	上	上	上	上			
			以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	以上			
全体		2044	4.5	8.7	13.6	22.3	23.7	15.2	7.5	4.6	84.8	8.9			
四肢SMI四分位別	少ない	503	12.3	15.5	22.7	25.2	13.9	6.8	2.2	1.4	79.5	8.4			
	やや少ない	505	4.6	10.1	15.2	19.6	27.3	14.7	5.7	2.8	84.1	8.3			
	やや多い	505	1.0	6.9	12.1	26.5	25.1	16.6	7.1	4.6	85.8	7.8			
	多い	504	-	2.2	4.0	18.3	28.4	22.6	15.1	9.5	89.9	7.6			

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記  
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

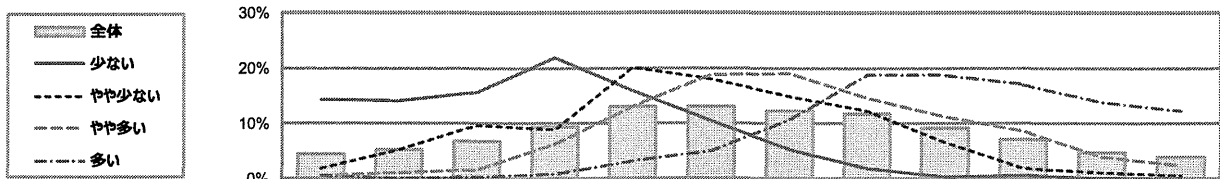
# 身体測定②

## 【身体測定②】 下腿周囲長

ステップ5 身体測定②

4. 下腿周囲長(利き足の逆)

- ◆ 下腿周囲長は平均で34.9cm.
- ◆ 四肢SMI四分位の“多い”層は、この寸法も長めである。



			30	33	36	39	42	45	48	51	54	57	60	63	66	69	72	75	78	81	84	87	90	93	96	99	102	平均 (cm)	標準偏差
		n	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未			
			満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満	満			
全体	全体	2044	4.3	5.3	6.8	9.3	12.9	12.9	12.3	11.7	9.1	7.0	4.6	3.8	34.9	3.0													
四肢SMI四分位別	少ない	503	14.3	14.1	15.7	21.9	15.9	10.3	5.2	1.8	0.2	0.6	-	-	32.1	2.0													
	やや少ない	505	1.8	5.1	9.5	8.9	20.0	18.0	14.9	12.1	6.5	1.8	1.0	0.4	34.2	2.2													
	やや多い	505	0.4	1.0	1.6	6.3	12.9	18.6	19.0	14.5	11.1	8.5	3.8	2.4	35.6	2.2													
	多い	504	0.4	-	0.2	0.8	3.0	4.8	10.7	18.7	18.7	16.9	13.7	12.3	37.6	2.4													

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

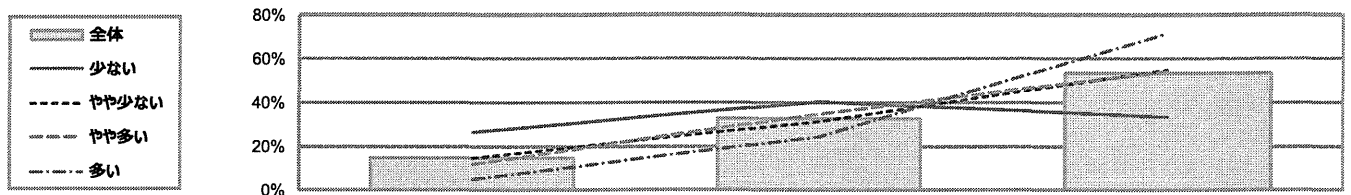
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【身体測定②】 指輪つか:「人差し指」

ステップ5 身体測定②

5. 指輪つか:下腿(利き足の逆)人差し指

- ◆ 指輪つか:下腿人差し指は、「囲めない」が最も多く53.2%。「ちょうど囲める」が32.5%であった。
- ◆ 四肢SMI四分位の“多い”層は、「囲めない」が7割以上と特に高い。



			隙間がある	ちょうど囲める	囲めない
		n			
全体	全体	2036	14.3	32.5	53.2
四肢SMI四分位別	少ない	501	26.3	40.1	33.5
	やや少ない	503	14.5	31.0	54.5
	やや多い	502	11.4	34.3	54.4
	多い	504	4.6	24.2	71.2

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

◆すべての回答において、四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

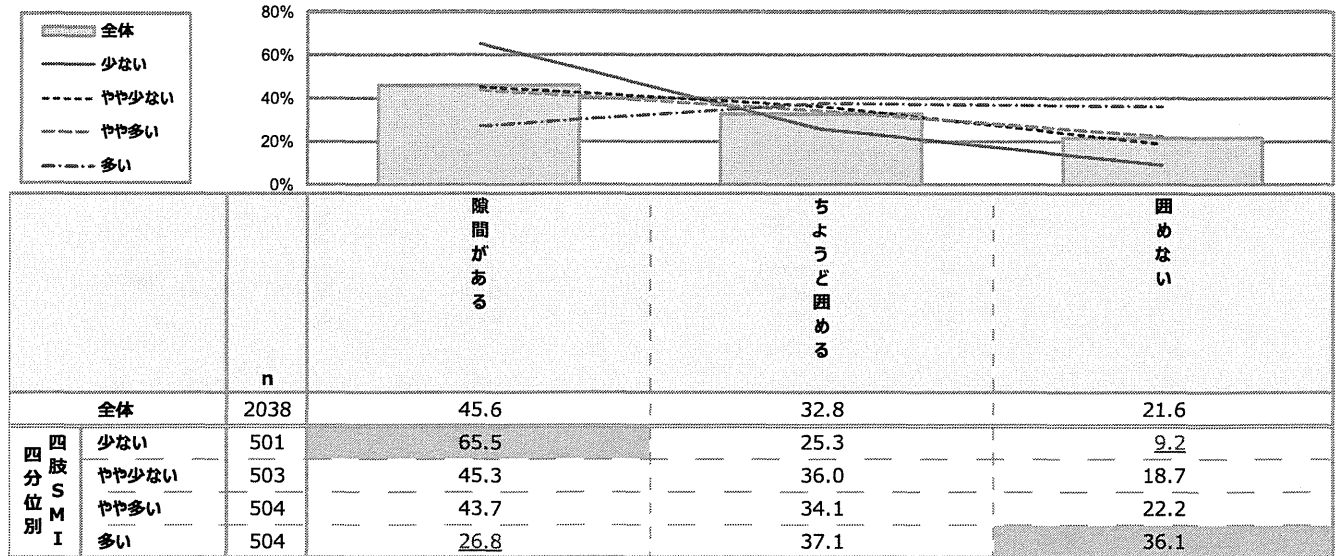
# 身体測定②

## 【身体測定②】 指輪っか:「中指」

ステップ5 身体測定②

5. 指輪っか:下腿(利き足の逆)中指

- ◆ 指輪っか:下腿中指については「隙間がある」の比率が最も高い。
- ◆ 四肢SMI四分位別の“低い”層は、「隙間がある」のスコアが特に高くなっている。



※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

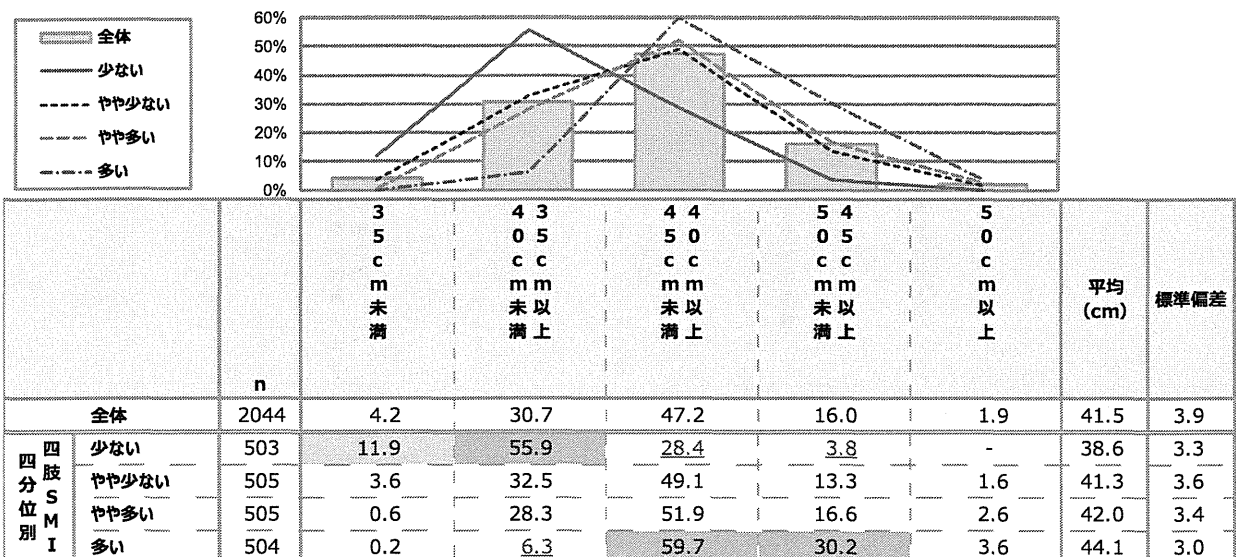
◆すべての回答において、四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【身体測定②】 大腿周囲長

ステップ5 身体測定②

6. 大腿周囲長(利き足)

- ◆ 「大腿周囲長」は、四肢SMI四分位別で差があり、最頻値は“やや少ない”“やや多い”“多い”の3層では「40cm以上45cm未満」だが、“少ない”層では「35cm以上40cm未満」である。



※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

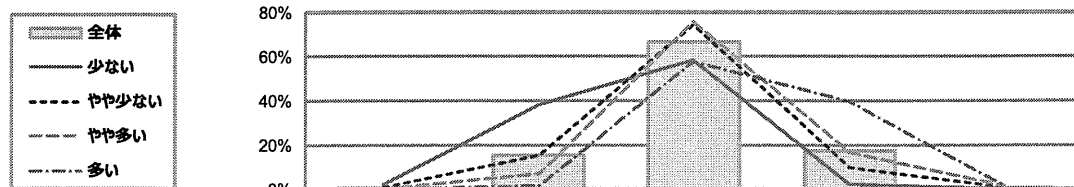
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

# 身体測定②

## 【身体測定②】 上腕周囲長

ステップ5 身体測定②  
7. 上腕周囲長(利き手の逆)

◆「上腕周囲長」も、四肢SMI四分位別で差がみられる。最頻値は4層いずれも「25cm以上30cm未満」ながら、「少ない」層では「20cm以上25cm未満」、「多い」層では「30cm以上35cm未満」が、それぞれ多くなっている。



		n	20cm未満	25cm未満以上	30cm未満以上	35cm未満以上	40cm以上	平均 (cm)	標準偏差
全体		2044	0.6	15.3	66.3	17.0	0.8	27.5	2.8
四肢SMI四分位別	少ない	503	1.8	37.8	58.4	2.0	-	25.4	2.3
	やや少ない	505	0.4	15.0	74.5	9.7	0.4	27.1	2.6
	やや多い	505	-	6.7	75.4	16.6	1.2	28.0	2.3
	多い	504	-	1.2	57.7	39.5	1.6	29.7	2.3

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

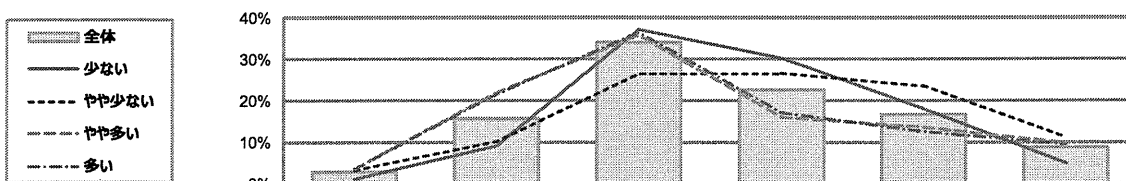
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【身体測定②】 上腕三頭筋皮下脂肪厚

ステップ5 身体測定②  
8. 上腕三頭筋皮下脂肪厚(利き手の逆)

◆「上腕三頭筋皮下脂肪厚」(利き手の逆)の最頻値は、全体でみると「10mm以上15mm未満」である。

◆四肢SMI四分位別でみると、「少ない」「やや少ない」層の方が、脂肪厚は厚め。



		n	5mm未満	10mm未満以上	15mm未満以上	20mm未満以上	25mm未満以上	30mm以上	平均 (mm)	標準偏差
全体		2044	2.8	15.6	33.9	22.4	16.7	8.8	15.2	6.7
四肢SMI四分位別	少ない	503	1.0	8.9	37.2	30.2	17.9	4.8	15.5	5.3
	やや少ない	505	3.0	9.9	26.3	26.5	23.4	10.9	16.7	6.5
	やや多い	505	3.6	21.8	35.6	15.8	13.5	9.7	14.5	7.6
	多い	504	3.6	21.4	36.5	16.9	12.3	9.3	14.3	7.0

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

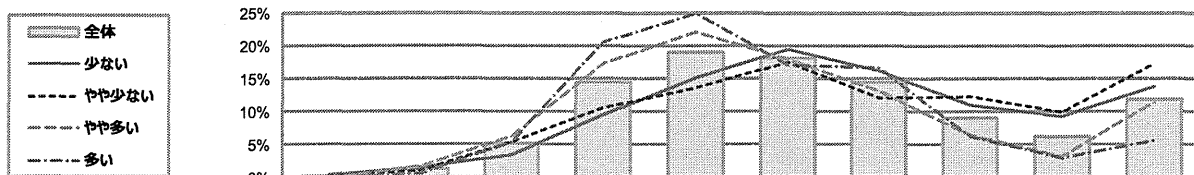
# 身体測定②

## 【身体測定②】 大腿エコー①脂肪厚

ステップ5 身体測定②

9. 大腿エコー①脂肪厚

- ◆ 大腿エコーの「脂肪厚」は、全体で見ると多くは「4mm」から「8mm未満」の範囲に分布している。
- ◆ 四肢SMI四分位別で見ると、「少ない」「やや少ない」の2層の方が脂肪厚は厚め。



		n	2 m m 未 満	3 2 m m 未 満 上	4 3 m m 未 満 上	5 4 m m 未 満 上	6 5 m m 未 満 上	7 6 m m 未 満 上	8 7 m m 未 満 上	9 8 m m 未 満 上	1 9 0 m m 未 満 上	1 0 m m 未 満 上	平均 (mm)	標準偏差
全体		2044	0.1	1.2	5.1	14.6	19.1	18.1	14.5	9.0	6.3	12.0	7.1	2.9
四肢 SMI 四分 位別	少ない	503	0.4	1.4	3.4	9.5	15.1	19.5	16.3	11.1	9.3	13.9	7.4	2.6
	やや少ない	505	0.2	1.0	5.3	10.5	13.7	17.6	12.1	12.3	9.9	17.4	7.8	3.8
	やや多い	505	-	1.8	6.3	17.4	22.2	18.0	13.1	6.5	3.2	11.5	6.8	2.6
	多い	504	-	0.6	5.4	20.6	25.0	17.1	16.7	6.2	3.0	5.6	6.3	2.0

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

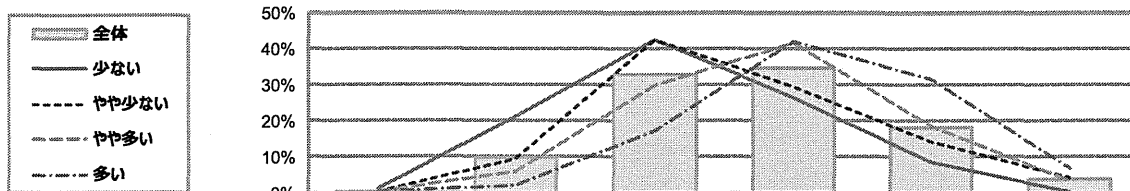
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【身体測定②】 大腿エコー①筋厚

ステップ5 身体測定②

9. 大腿エコー①筋厚

- ◆ 大腿エコーの「筋厚」は、全体で見ると多くは「15mm」から「25mm未満」の範囲に分布している。
- ◆ 四肢SMI四分位別で見ると、値が少ない層ほど、筋厚は薄めである。



		n	1 0 m m 未 満	m 1 m 0 m 未 満 上 1 5	m 1 m 5 m 未 満 上 2 0	m 2 m 0 m 未 満 上 2 5	m 2 m 5 m 未 満 上 3 0	3 0 m m 未 満 上	平均 (mm)	標準偏差
全体		2044	0.6	9.8	33.0	34.7	18.2	3.8	21.1	5.0
四肢 SMI 四分 位別	少ない	503	1.4	21.1	42.3	26.2	8.5	0.4	18.4	4.4
	やや少ない	505	0.4	9.7	42.4	29.3	14.1	4.2	20.5	4.9
	やや多い	505	0.4	6.1	29.7	41.4	18.8	3.6	21.6	4.6
	多い	504	0.2	2.0	17.3	42.1	31.5	6.9	23.8	4.3

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

# 口腔検査②

## 【口腔検査②】 ペリオスクリーン

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)  
4. ペリオスクリーン

- ◆ 「ペリオスクリーン」は、「陰性」が2割(21.2%)、「陽性」が8割(78.7%)。
- ◆ 四肢SMI四分位別でみると、“多い”層で「陽性」の割合が高い。

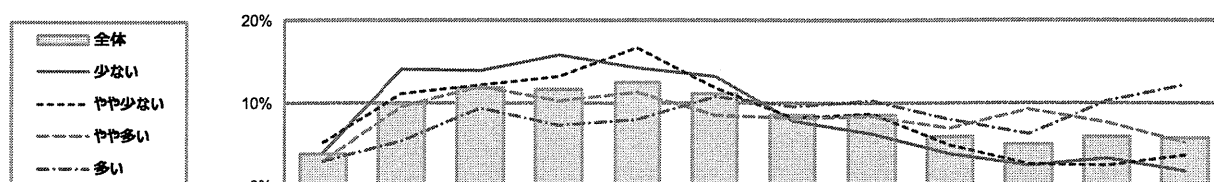
		n	□ 陰性	■ 陽性	■ 不明	(%)
全体		2,019	21.2	78.7		
四肢SMI四分位別	少ない	492	25.2	74.8		
	やや少ない	501	21.6	78.2	0.2	
	やや多い	503	22.1	77.9		
	多い	498	16.5	83.5		

◆ 「陰性」「陽性」との回答において、四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【口腔検査②】 咬合力

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)  
5. 咬合力

- ◆ 「咬合力」は平均:「568.9」。
- ◆ 四肢SMI四分位別でみると、値の“多い”層ほど「咬合力」が高まる傾向が見受けられる。



		n	100未満	100以上 未満	200以上 未満	300以上 未満	400以上 未満	500以上 未満	600以上 未満	700以上 未満	800以上 未満	900以上 未満	1000以上 未満	1100以上 未満	1200以上	平均	標準偏差
全体		2034	3.8	9.9	11.8	11.6	12.5	11.0	8.5	8.4	5.9	5.0	5.9	5.7	568.9	360.0	
四肢SMI四分位別	少ない	501	4.0	14.0	13.8	15.8	14.2	13.2	7.8	6.2	3.8	2.4	3.2	1.8	459.5	277.6	
	やや少ない	504	5.2	11.1	12.1	13.1	16.7	11.7	8.1	8.7	4.8	2.6	2.4	3.6	498.6	316.2	
	やや多い	503	3.0	9.5	11.9	10.3	11.3	8.5	8.2	8.3	7.0	9.1	7.6	5.2	604.0	367.1	
	多い	501	3.0	5.4	9.4	7.2	8.0	10.8	9.6	10.2	8.0	6.2	10.2	12.2	709.6	411.1	

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

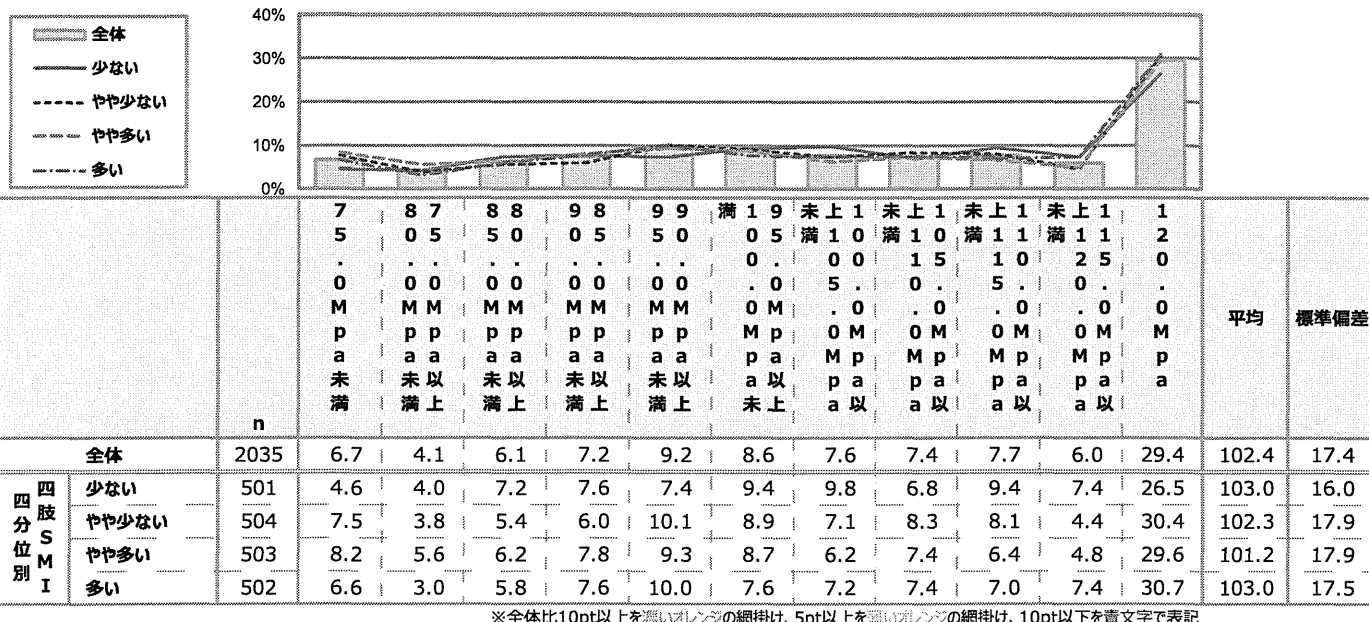
# 口腔検査②

## 【口腔検査②】最大圧

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)

6. 最大圧

- ◆ 最大圧は「102.4Mpa」が最も多い。
- ◆ 四分位別を見ても変動は見られない。

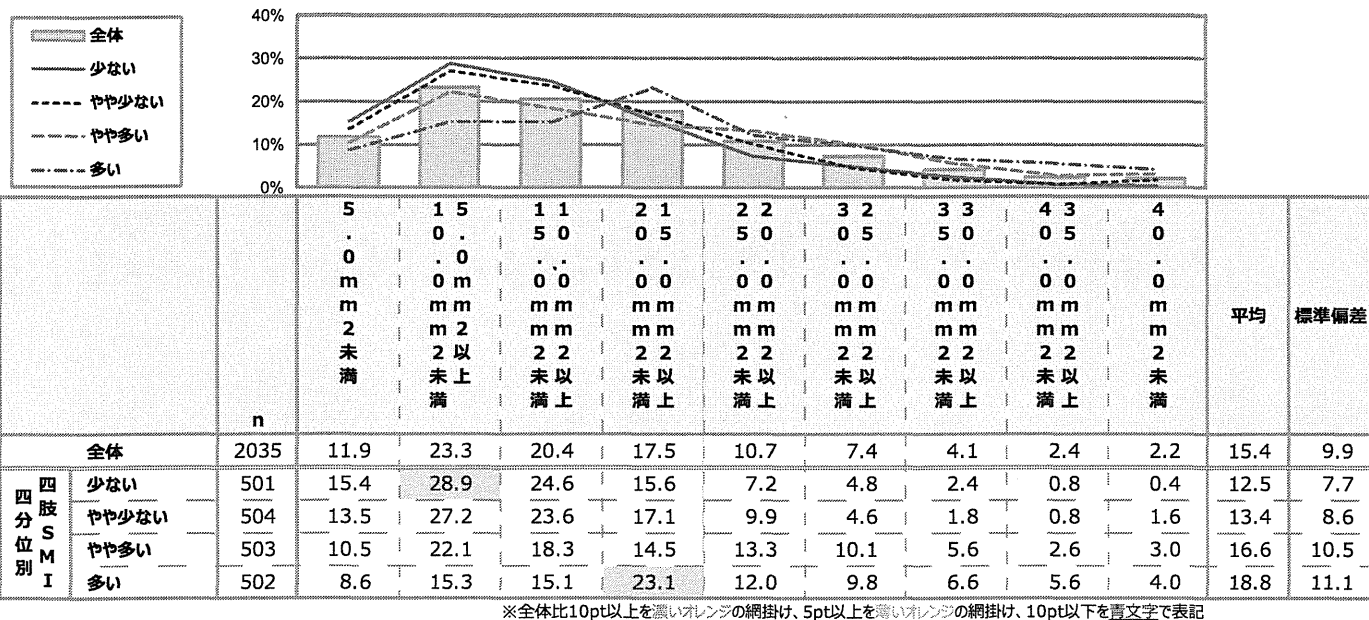


## 【口腔検査②】接触面積

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)

7. 接触面積

- ◆ 「5.0mm<sup>2</sup>以上10.0mm<sup>2</sup>未満」が最も多く存在。
- ◆ 四分位別による大きな差は見られない。

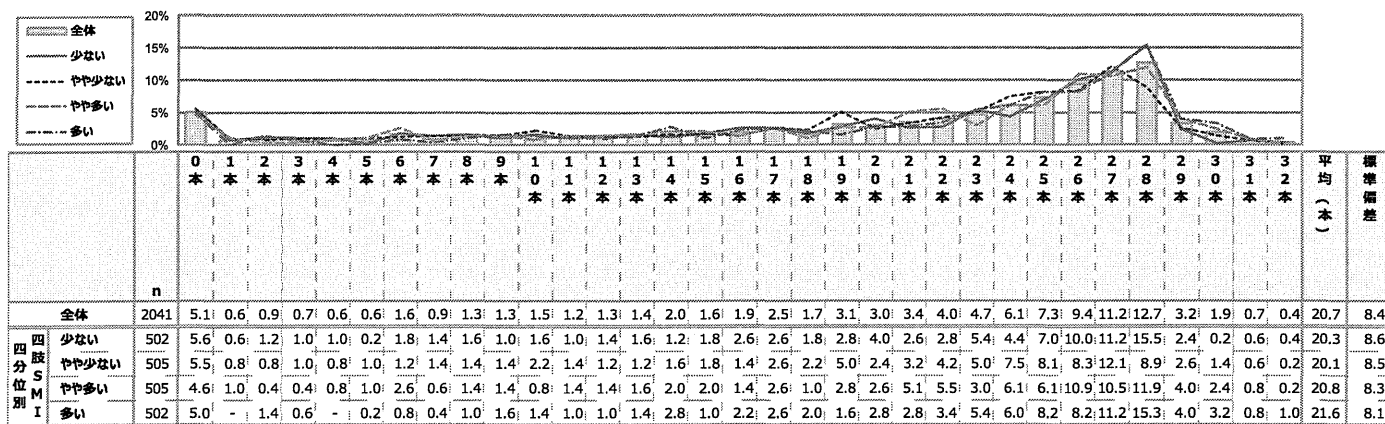


# 口腔検査②

## 【口腔検査②】 残存歯数

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)  
8. 残存歯数

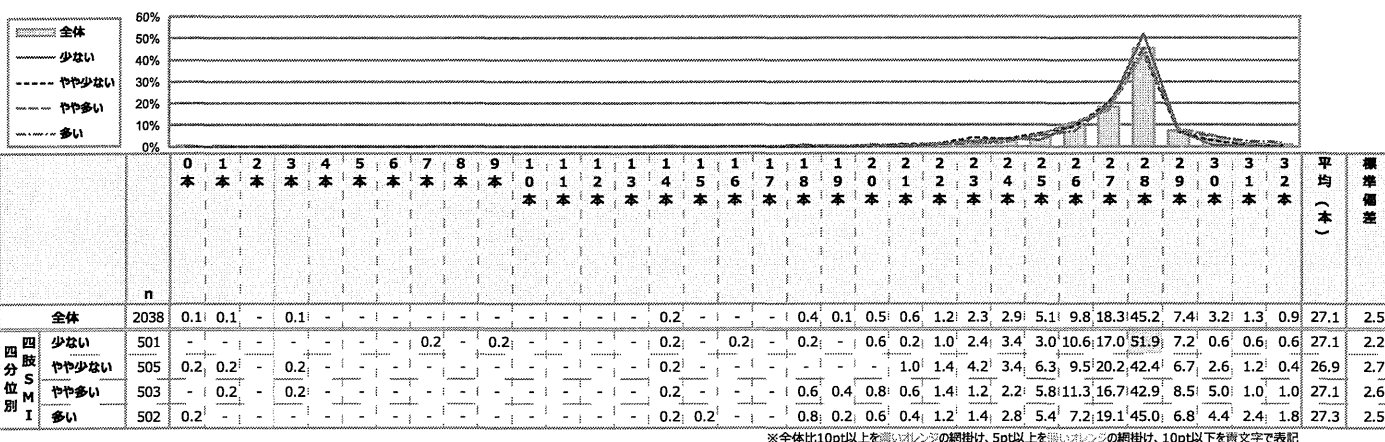
- ◆ 「残存歯数」の最頻値は、「28本」(12.7%)。
- ◆ 5本刻みでまとめると、「30本以上」が3.0%、「25~29本」が43.8%、「20~24本」が21.2%、「15~19本」が10.8%、「10~14本」が7.4%、「5~9本」が5.7%、「0~4本」が7.9%(うち0本が5.1%)。



## 【口腔検査②】 機能歯数

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)  
9. 機能歯数

- ◆ 「機能歯数」の最頻値も、「28本」(45.2%)。大半は「25本~29本」の範囲内に分布している。





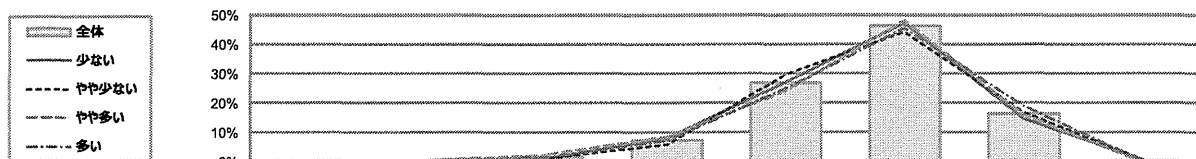
# 口腔検査②

## 【口腔検査②】 オーラルディアドコキネーシス「パ」

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)

13. オーラルディアドコキネーシス「パ」

- ◆ 「オーラルディアドコキネーシス『パ』」は、最頻値が「6回以上7回未満」(46.3%)、平均値は「6.1回」。
- ◆ 四肢SMI四分位別では、相関はみられなかった。



		n	2 回 未 満	3 回 未 満 2 回 以 上	4 回 未 満 3 回 以 上	5 回 未 満 4 回 以 上	6 回 未 満 5 回 以 上	7 回 未 満 6 回 以 上	8 回 未 満 7 回 以 上	8 回 以 上	平均 (回)	標準偏差
全体		2042	0.1	0.6	1.7	7.5	26.7	46.3	16.5	0.5	6.1	0.9
四肢SMI四分位別	少ない	502	-	0.6	1.2	8.2	27.3	47.4	14.5	0.8	6.0	0.9
	やや少ない	505	0.2	0.6	1.2	6.1	30.1	44.2	16.8	0.8	6.1	0.9
	やや多い	505	0.2	0.6	2.4	8.5	24.2	48.1	16.0	-	6.0	1.0
	多い	503	-	0.6	1.8	7.4	25.2	45.5	19.1	0.4	6.1	0.9

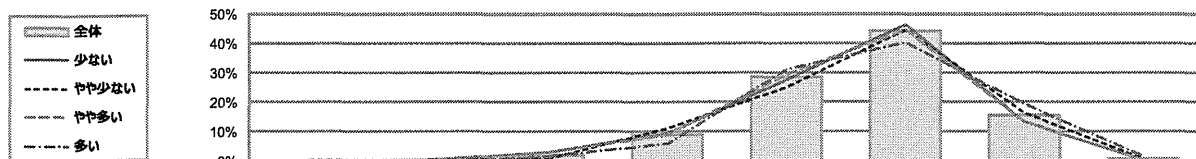
※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

## 【口腔検査②】 オーラルディアドコキネーシス「タ」

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)

13. オーラルディアドコキネーシス「タ」

- ◆ 「オーラルディアドコキネーシス『タ』」は、最頻値が「6回以上7回未満」(44.0%)、平均値は「6.0回」。
- ◆ 四肢SMI四分位別では、相関はみられなかった



		n	2 回 未 満	3 回 未 満 2 回 以 上	4 回 未 満 3 回 以 上	5 回 未 満 4 回 以 上	6 回 未 満 5 回 以 上	7 回 未 満 6 回 以 上	8 回 未 満 7 回 以 上	8 回 以 上	平均 (回)	標準偏差
全体		2042	-	0.3	2.1	8.9	28.4	44.0	15.5	0.8	6.0	0.9
四肢SMI四分位別	少ない	502	-	0.4	2.8	9.6	27.5	46.2	13.3	0.2	6.0	0.9
	やや少ない	505	0.2	0.4	1.0	11.1	25.1	44.6	16.6	1.0	6.1	1.0
	やや多い	505	-	0.4	2.8	8.9	29.5	44.6	13.5	0.4	6.0	0.9
	多い	503	-	-	1.6	6.0	31.0	40.4	19.5	1.6	6.1	0.9

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

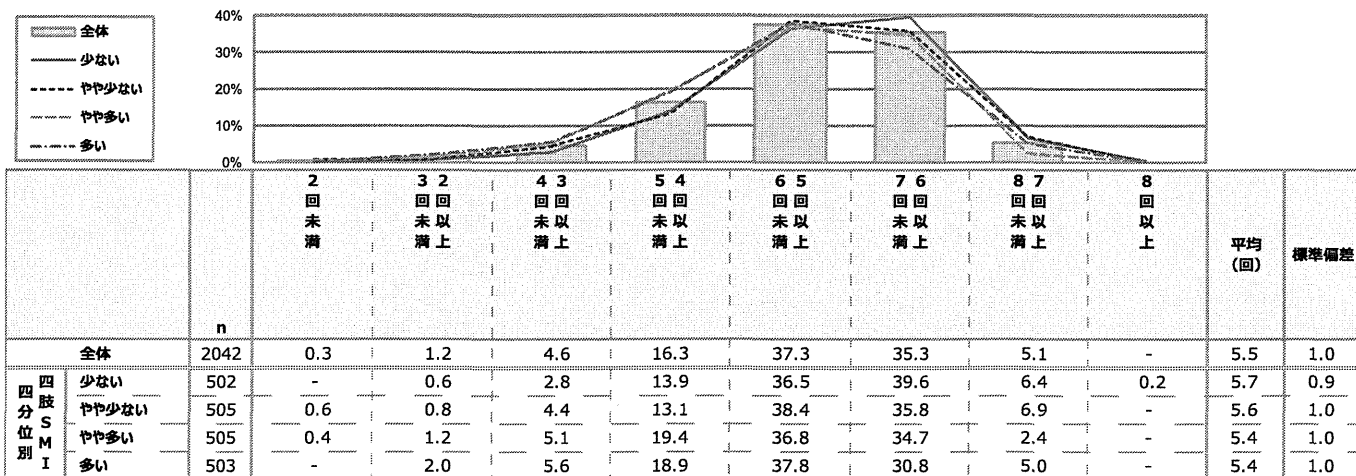
# 口腔検査②

## 【口腔検査②】 オーラルディアドコキネーシス「カ」

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)

13. オーラルディアドコキネーシス「カ」

- ◆「オーラルディアドコキネーシス『パ』」は、多くが「5回以上6回未満」(37.3%)と「6回以上7回未満」(35.3%)に分布している。平均値は「5.5回」。
- ◆四肢SMI四分位別でみると、「少ない」層の平均値がやや高め。



※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

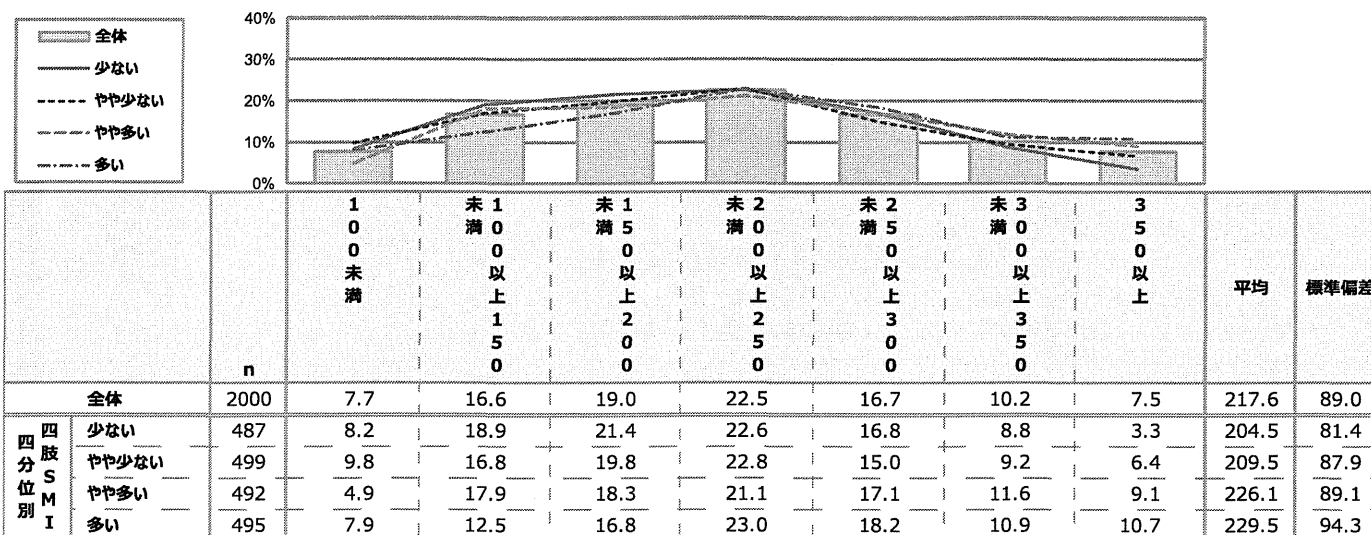
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【口腔検査②】 グミ咀嚼

ステップ10 口腔検査②(口腔機能)

15. グミ咀嚼

- ◆「グミ咀嚼」の値として多いのは「200以上250未満」であり、平均値は「217.6」となった。
- ◆四肢SMI四分位別でみると、「多い」層ほどスコアが高まる傾向が見受けられた。



※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

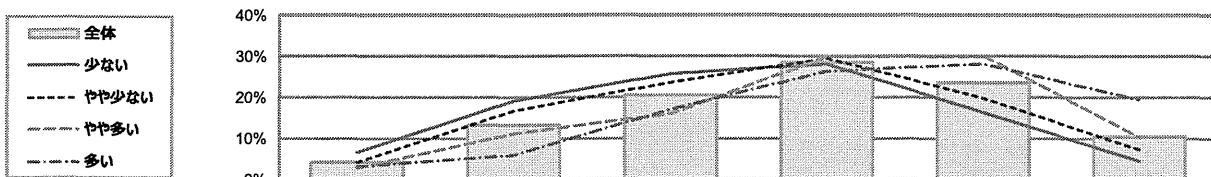
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

# 口腔検査②

## 【口腔検査②】 ガム平均値

ステップ10. 口腔検査②(口腔機能)  
1. ガム咀嚼

- ◆ ガム平均値は「15.0以上20.0未満」がもっとも多く、平均:16.8。
- ◆ 四肢SMI四分位の“多い”層ほどガム平均値が高まる傾向が見受けられる。



		n	5.0 未満	10.0 未満 以上	15.0 未満 以上	20.0 未満 以上	25.0 未満 以上	30.0 未満 以上	平均	標準偏差
全体		2043	4.1	13.2	20.5	28.3	23.5	10.4	16.8	6.6
四肢SMI四分位別	少ない	503	6.6	18.9	25.8	28.0	16.3	4.4	14.6	6.3
	やや少ない	505	4.0	16.6	23.4	29.3	19.6	7.1	15.8	6.3
	やや多い	505	2.8	11.1	16.0	29.9	29.9	10.3	17.7	6.3
	多い	503	3.2	6.0	16.9	26.4	28.2	19.3	19.0	6.4

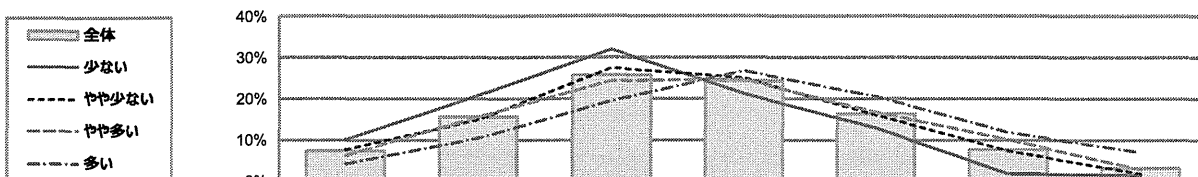
※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

## 【口腔検査②】 舌圧平均値

ステップ10. 口腔検査②(口腔機能)  
2. 舌エコー

- ◆ 舌圧平均値は「25.0以上30.0未満」～「30.0以上35.0未満」が半数近くを占めており、全体平均は30.6。
- ◆ 四肢SMI四分位別では“多い”層ほど舌圧平均値が高くなっている。



		n	2.0 未満	5.0 未満 以上	10.0 未満 以上	15.0 未満 以上	20.0 未満 以上	25.0 未満 以上	30.0 未満 以上	平均	標準偏差
全体		2042	7.1	15.6	25.8	24.2	16.4	7.7	3.2	30.6	7.7
四肢SMI四分位別	少ない	503	10.1	20.9	32.0	21.3	12.7	1.8	1.2	28.1	6.8
	やや少ない	505	7.7	14.9	27.5	24.8	16.0	7.3	1.8	30.2	7.3
	やや多い	504	6.3	15.7	24.2	24.6	16.5	9.9	2.8	30.9	7.7
	多い	503	4.2	10.5	19.3	26.8	20.3	11.9	7.0	33.3	8.2

※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

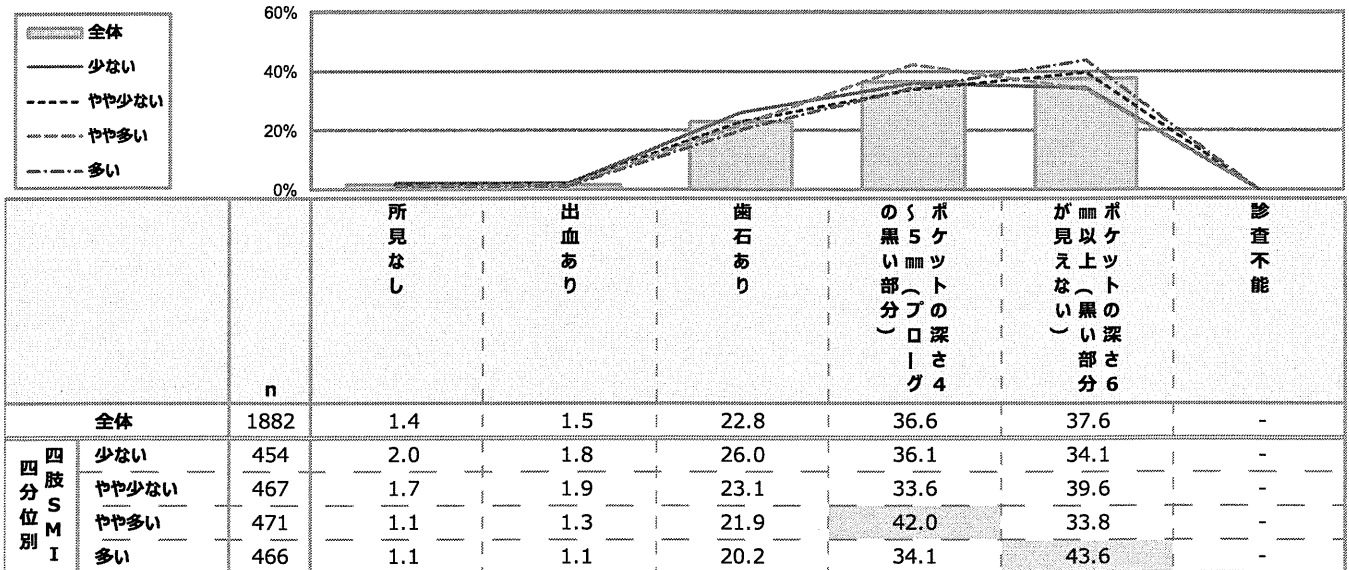
◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。

# 口腔検査②

## 【口腔検査②】CPI最大値

ステップ10. 口腔検査②(口腔機能)  
12.CPI最大値

- ◆ CPI最大値を検査したところ、「ポケットの深さ4～5mm」「ポケットの深さ6mm」が多い。
- ◆ 四肢SMI四分位別の“多い”層は「ポケットの深さ6mm」の率が高め。

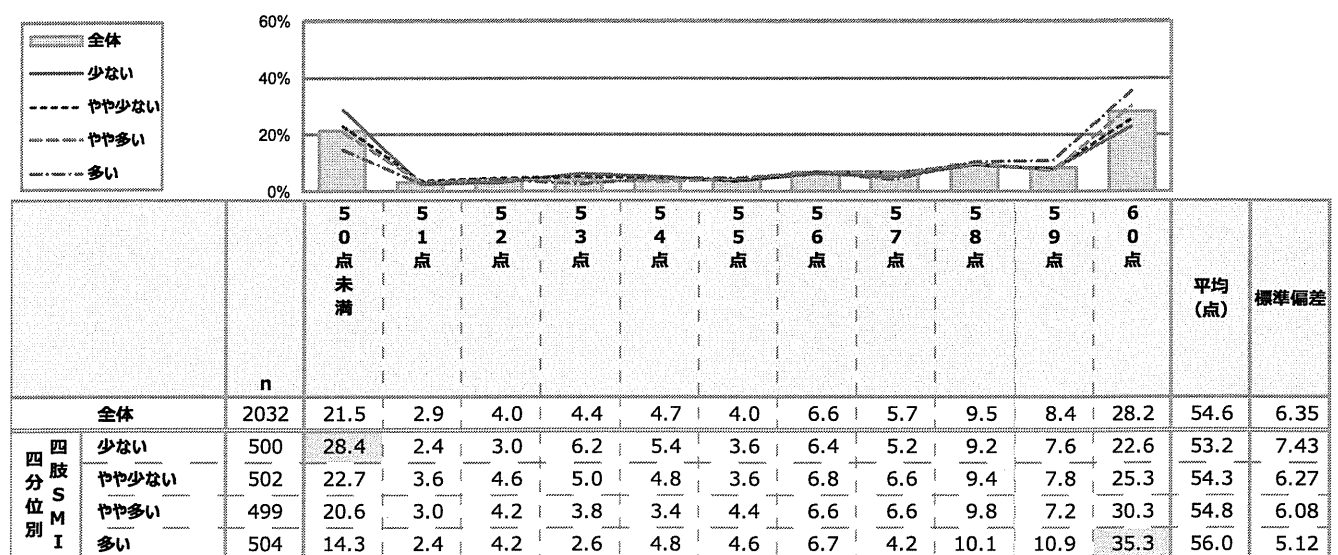


※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

## General Oral Health Assessment Index (GOHAI)合計点:包括的口腔関連QOL尺度

問7-1. 過去3ヶ月のうちに、どのくらいの頻度で次のようなことがありましたか。(1)～(12)について最も近いと思われる番号にひとつだけ○をつけて下さい。

- ◆ GOHAI合計点は、平均:54.6。
- ◆ 四肢SMI四分位別の“多い”層は平均値が高い傾向である。



※全体比10pt以上を濃いオレンジの網掛け、5pt以上を薄いオレンジの網掛け、10pt以下を青文字で表記

◆四分位「多い」と「少ない」の間に有意差が見られた。